

# 福島第一原子力発電所の状況

2015年10月19日  
東京電力株式会社

## < 1. 原子炉および原子炉格納容器の状況 > (10/19 11:00 時点)

号機	注水状況		原子炉压力容器 下部温度	原子炉格納容器 圧力	原子炉格納容器 水素濃度
1号機	淡水 注入中	給水系：約 2.5 m <sup>3</sup> /h	25.4	0.4 kPa g	A系： 0.00 vol %
		炉心スプレイ系：約 1.9 m <sup>3</sup> /h			B系： 0.00 vol %
2号機	淡水 注入中	給水系：約 1.9 m <sup>3</sup> /h	31.2	2.92 kPa g	A系： 0.00 vol %
		炉心スプレイ系：約 2.4 m <sup>3</sup> /h			B系： 0.00 vol %
3号機	淡水 注入中	給水系：約 2.0 m <sup>3</sup> /h	29.6	0.26 kPa g	A系： 0.04 vol %
		炉心スプレイ系：約 2.4 m <sup>3</sup> /h			B系： 0.04 vol %

作業に伴いデータ欠測

## < 2. 使用済燃料プール(SFP)の状況 > (10/19 11:00 時点)

号機	冷却方法	冷却状況	SFP 水温度
1号機	循環冷却システム	運転中	22.5
2号機	循環冷却システム	運転中	23.3
3号機	循環冷却システム	運転中	19.1
4号機	循環冷却システム	運転中	19.1

各号機 SFP および原子炉ウェルヘビドラジンの注入を適宜実施。

## < 3. 水処理設備および貯蔵設備の状況 > (10/19 11:00 時点)

設備	セシウム 吸着装置	第二セシウム 吸着装置 (サリー)	淡水化装置 (逆浸透膜)	淡水化装置 (蒸発濃縮)	多核種 除去設備 (ALPS)	増設多核種 除去設備	高性能多核種 除去設備
運転 状況	運転中 <sup>*1</sup>	運転中 <sup>*1</sup>	水バランスを みて断続運転	水バランスを みて断続運転	ホット 試験中 <sup>*2</sup>	ホット 試験中 <sup>*2</sup>	ホット 試験中 <sup>*2</sup>

\*1 フィルタの洗浄、ベッセル交換を適宜実施。 \*2 高性能容器(HIC)交換等を適宜実施。

・2015/10/19 7:36 頃、構内の淡水化装置(RO - 2)において、「ROユニット2異常」の警報が発生したため、現場状況を確認したところ、同日 7:55 に同装置の処理水槽付近から水が漏れいしていることを協力企業作業員が確認し、同装置を停止。

漏れいは、当該装置周辺に設置されている堰内に留まっており、外部への流出はなくその後、8:10 頃、漏れい箇所近傍に設置されている弁を閉とし、漏れいが停止したことを確認。

現場状況を確認した結果、淡水化装置(RO - 2)処理水槽の出口配管に接続されている薬品注入用配管に設置された弁が破損し、そこから処理水が漏れいしたことが判明。漏れい範囲は約 10m × 約 10m、深さは最大で約 1cmあり、漏れい量は最大でも約 1m<sup>3</sup>と推定。

漏れいした水は、13:20 から 14:05 にかけて回収。漏れい原因等は、引き続き調査を実施している。

漏れい水の分析結果は以下の通り。

- ・セシウム 134 : 1.2 × 10<sup>2</sup>Bq/L
- ・セシウム 137 : 4.3 × 10<sup>2</sup>Bq/L
- ・全ベータ : 1.7 × 10<sup>4</sup>Bq/L

## < 4. その他 >

・2014/6/2 ~ 陸側遮水壁工事を開始。

2015/4/30 12:00 ~ ブライン(不凍液)循環設備の健全性や地下水の流れによる影響等の確認のため1~4号機建屋の山側(18 箇所)を対象に試験凍結を開始。

- ・2015/5/27 ~ 構内で今後使用しないフランジボルト締めタイプのRO濃縮水貯槽の解体作業を開始。
- ・2015/9/10 海側遮水壁について、鋼管矢板の打設作業を再開。9/22 に打設作業が完了、引き続き、鋼管矢板の継手処理、海側遮水壁内側の埋立を実施していく。
- ・2015/9/24 ~ 1号機使用済燃料プール水の浄化作業を開始。  
10/19 目標値( $3.0 \times 10^2 \text{Bq/cm}^3$ )に対して、 $2.8 \times 10^2 \text{Bq/cm}^3$ まで浄化できたことを確認したため、浄化作業を終了。
- ・2015/10/20 3号機原子炉格納容器内部調査(カメラ・温度計・線量計)を実施予定。

#### **[1号機原子炉建屋カバー解体作業]**

- ・2015/3/16 1号機の原子炉建屋カバー(以下、建屋カバー)解体工事に向けて準備工事を開始。  
5/15 6:45 ~ 5/20 13:11 建屋カバー屋根パネルからの飛散防止剤の散布作業を実施。当該作業期間中において、ダストモニタおよびモニタリングポストのダスト濃度等に有意な変動なし。  
7/17 7:06 ~ 7/21 9:10 建屋カバー屋根パネル貫通孔からの飛散防止剤の散布作業が終了。  
7/28 建屋カバー屋根パネルの取り外し作業を開始。10/5 に全ての屋根パネルの取り外しが完了。

#### **[サブドレン他水処理施設の状況]**

- ・2015/9/3 サブドレン他水処理施設運用開始。  
9/17 ~ サブドレン他水処理施設による地下水のくみ上げについて、昼間のみの間欠運転から24時間連続運転に切り替え実施。
- ・一時貯水タンクCの当社および第三者機関による分析結果[採取日 10/7]については同等の値であり、運用目標値を満足していたことから、10/18 10:03 ~ 15:34 に海洋への排水を実施。排水量は800m<sup>3</sup>。  
また、一時貯水タンクDの当社および第三者機関による分析結果[採取日 10/9]については同等の値であり、運用目標値を満足していたことから、10/20 に海洋への排水を開始する予定。

#### **[地下水バイパス揚水井の状況]**

- ・地下水バイパス揚水井 No.1 ~ 12 のサンプリングを継続実施中。

#### **[1 ~ 3号機放水路の状況]**

- 1 ~ 3号機放水路については、1号機放水路上流側立坑および2号機放水路立坑において、セシウム137の濃度が上昇したことから定期的に水質調査を実施。  
<最新のサンプリング実績>  
・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

#### **[構内側溝に敷設されている耐圧ホースからの漏えいについて]**

- < K排水路排水口のサンプリング実績 >  
・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

#### **[H4, H6エリアタンク周辺観測孔(周辺排水路含む)の状況、タンクパトロール結果関連]**

- < H4エリア周辺のサンプリング実績 >  
・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。
- < H6エリア周辺のサンプリング実績 >  
・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。
- < 福島第一構内排水路・南放水口のサンプリング実績 >  
・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

#### **[タービン建屋東側の地下水調査/対策工事の実施状況]**

- < 地下水観測孔サンプリング実績 >  
・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。
- < 海水サンプリング実績 >  
・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

#### **[地下貯水槽からの漏えいに関する情報および作業実績]**

- < 地下貯水槽サンプリング実績 >  
・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。